Veritas In Silico

2026 年 11 月 2 日

各　位

会 社 名　株式会社 Veritas In Silico
代表者名　代表取締役社長　中村　慎吾
（コード番号：130A　東証グロース市場）
問合せ先　執行役員 経営企画部長
郷田　恒雄
Email: ir@veritasinsilico.com

オーストラリア Syntara と Veritas In Silico、mRNA 標的化合物の共同探索研究に関する覚書締結のお知らせ

Syntara Limited（本社：オーストラリア・ニューサウスウェールズ州、CEO: Gary Phillips、以下“Syntara”と表記）と当社（以下“VIS”と表記）は、mRNA 標的化合物の共同探索研究を実施することで合意し、覚書の締結手続が完了いたしましたので、以下お知らせします。

この共同探索研究は、オーストラリアの中堅上場バイオテクである Syntara が持つ化学合成技術や高い新薬創出力と、VIS の AI 駆動型 mRNA 標的創薬プラットフォーム aibVIS や細胞実験技術を融合させ、お互いの得意分野で補い合いながら世界最新かつ最高峰レベルでの mRNA 標的低分子化合物医薬品の創出を目的とします。その研究成果は、将来的に創出される新規の mRNA 標的低分子医薬品を第三者へ共同ライセンスアウトする方法により収益化を目指します。

Syntara は、科学雑誌 ACS Chemical Biology に掲載された当社の論文をきっかけに VIS の技術に関心を持ち、研究者同士の交流が始まりました。その交流が深まり、共同探索研究実施の機運が高まり、このたびの覚書締結に至りました。

VIS は 2030 年代に製薬会社に変貌することを目指し、今後、様々な開発段階のパイプラインを複数保有することを想定しております。資金効率も意識しつつ各種パイプライン候補の創出に取り組むなか、この共同探索研究にも取り組んでまいります。

Syntara と VIS の連名による、この共同探索研究に関する発表は、次頁をご参照ください。

● 当社の財政状態や経営成績への影響

今回の覚書締結は、VIS の成長戦略にて KPI に設定している「新規契約の締結」に該当するもので、“2026 年度（2026 年 12 月期）に締結する新規契約（目標２件）”の１件目達成となります。なお、この覚書締結に伴う契約一時金等の授受は発生しないため、2026 年２月 12 日付でお知らせした 2026 年 12 月期の業績予想に変更はありません。

この共同創薬研究の成果は、今後の研究開発および事業化の進展に伴い、中長期的に当社の適正な企業価値向上に寄与するものと見込んでおります。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

［お問合せ先］

● Veritas In Silico ウェブサイト お問い合わせフォーム：https://www.veritasinsilico.com/contact/

(Syntara と VIS 連名の発表文：英文より抄訳)

2026 年 11 月 2 日

Syntara Limited と Veritas In Silico、

次世代 RNA 結合化合物の創出加速に向けた覚書を締結

Syntara Limited（オーストラリア会社番号（ABN）75 082 811 630; 所在地：Unit 2, 20A Rodborough Road, Frenchs Forest NSW 2086, Australia: 以下“Syntara”と表記）と株式会社 Veritas In Silico（所在地：〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-11-1。以下“VIS”と表記）は、新薬の創薬、開発及び将来的な商業化に向けた共同探索研究に関する覚書（以下“本覚書”と表記）の締結を発表しました。この共同探索研究では、VIS の先進的な AI 駆動型 RNA 設計プラットフォームと、Syntara の医薬品開発力を融合するものとなります。

本覚書に基づき、両社は、価値の高い実験データの創出、RNA 認識における構造活性相関への理解の深化、ならびに将来の研究探索研究に活用し得る設計基準の策定を目指します。

Syntara CEO, Gary Phillips コメント：

Syntara は、長年にわたり培い、実践してきた医薬品開発力を通じて、炎症および線維化が関与する疾患を対象とした低分子医薬品のパイプラインを構築してきました。Veritas In Silico の RNA 設計プラットフォームとの協働により、どのような価値を創出できるのか、大いに期待しています。

Veritas In Silico 代表取締役社長 中村 慎吾コメント：

VIS の AI 駆動型プラットフォームと Syntara の医薬品開発力を組み合わせることで、新規 RNA 結合スキャフォールドを評価し、その成熟化を推進する強力な基盤が生まれます。本取り組みを通じて得られる科学的知見と、新たな協働機会の創出を期待しています。

この共同探索研究の成果を踏まえ、Syntara と VIS は、バイオテクノロジー企業および製薬企業との将来的な提携、ライセンス供与、または共同開発の可能性について検討していくことを想定しております。

以 上